環境調査結果のお知らせ

平成28年5月27日午前9時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温·塩分(表1、表2)

湾内の水温は20.8~22.1℃で、前回調査時(H28.4.12)と比較して全層で2.6~4.0℃上昇していました。

塩分は4.1~29.4で、前回調査時と比較して全層で0.6~16.3降下していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は4.5~8.6mg/Iで、前回調査時と比較して表層と1m層で0.9~2.1mg/I増加し、2m層と底層で0.5~1.2mg/I減少しました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.0mでした。

検鏡の結果、有害種は確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

24 - 111121				
測定水	今回調査	前回調査(H28.4.12)		
深(m)	フロ砂耳		差(今回一前回)	
0m	21.2	17.2	4.0	
1m	20.8	18.2	2.6	
2m	22.1	18.8	3.3	
B-1	22.0	19.1	2.9	

表2 塩分

女と 塩刀				
測定水	今回調査	前回調査	(H28.4.12)	
深(m)	フ凹砂重		差(今回一前回)	
0m	4.1	19.9	▲ 15.8	
1m	5.5	21.8	▲ 16.3	
2m	21.5	27.4	▲ 5.9	
B−1	29.4	30.0	▲ 0.6	

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水 深(m)	今回調査	前回調査	(H28.4.12) 差(今回一前回)
0m	8.6	6.5	2.1
1m	7.3	6.4	0.9
2m	5.3	6.5	▲ 1.2
B−1	4.5	5.0	▲ 0.5

表4 水深·透明度(m)

	今回 前回	
水深	4.0	3.5
透明度	2.0	2.6

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシ グマ・アカ シオ	ミリオネク タ・ルブラ	ジャイロ ディニウ ム属	珪藻類
0	0	0	0	3,000
1	0	0	0	4,300
2	0	0	6	3,600



漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:

10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死) ・ミリオネクタ・ルブラ:

10cells/ml(貝類の赤変化)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。